



国府台女子学院

小学部だより

令和元年12月号

市川市菅野3-24-1

Te l 047-322-5644

f a x 047-322-5655

<https://www.konodai-gs.ac.jp/>

その道のプロに学ぶ

— 専門家ならではの知恵袋がすごい —

学習の過程の中では、その学習内容によって、より具体的な指導が必要になります。より効果が出る学びは、音声を生かす、視覚に訴える、体験活動をする、その道のプロに指導を受けるなどありますが、今回、子供たちにとってより深い学びにつながる、その道のプロに教わった学習の一端をご紹介します。

その① 海苔の学習

11月13日、3年生は、海苔店店主の加藤さん、友田さん、鮎沢さん、森さんから、海苔の育て方、育つ環境、おいしい食べ方など、お話に加えDVDも視聴しながら学びました。最後は、電熱器で全員が海苔を焼いて試食しました。



その② 命の授業

11月22日、2年生と5年生は、バースコーディネーターの袋さんに、生命の誕生について、成長過程が分かる模型を使いながら、その神秘について学びました。

子供たちの感想には、「へその緒があんなに長いなんて」「おなかの中の赤ちゃんが、いろいろなことを学んでいることを初めて知りました」「小さな赤ちゃんに負けないように勉強します」など、命についての学びを自分のものにしていました。

その③ 電車安全教室

11月13日、1～3年生は、京成真間駅の駅長さん、京成パンダさん等から、駅のホームや電車内での安全な過ごし方、踏切で万が一の時の安全な行動等、具体的な事例を交えながら教えていただきました。反省する児童もおり、有意義な学びとなりました。



その④ 芸術鑑賞教室

11月22日の芸術鑑賞会で、手塚治虫さん原作の「雨ふり小僧」が上演されました。予告にあたる演目紹介は、6年生の中村さん、樋口さん、友田さんがディレクターさんから発声方法を教わり、立派に読み上げ、さらに行木さんは、演じ方を教わり、高校生役の演技をしました。プロの演出家の指導は的確で、代表児童は素晴らしい発声や演技でした。

12月の行事予定

2日 成道会	17日 成績会議
3日 職員会議	児童自宅学習
7日 造形展共同制作	19日 大清掃
新1年生ガイダンス	20日 懺悔会、終業式
9日 朝会	21日 5年スキー学校
10日 クラブ	～24日
12日 短縮日課開始 委員会	*3学期始業式は、
14日 休業日	1月7日(火)です。



保護者の皆様からの声

- ・学習用具を置いていって構わないか
⇒家庭で学習しないものは置いていって構いません。
- ・電車内でのマナー違反⇒事前指導を行っていますが、情報が入った時は関係児童を集め、具体的な指導をしています。
- ・牛乳代金をまとめて支払いができないか
⇒注文数が多く、変更等の確認が困難なためできないとのことです。

12月の生活目標

「進んで仕事をし、後始末をしっかりやりましょう」

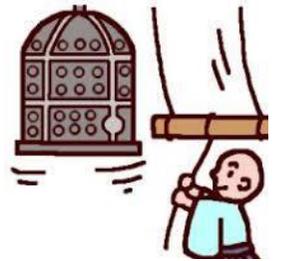
「整頓された煩惱こそ尊い」

人間の煩惱は数・量とも多くあります。その煩惱をズバリと断ち切ることができるでしょうか。

初期の仏教や小乗仏教では、煩惱を断滅するために、さまざまな難行苦行を長く積み重ねました。それが、大乘思想になると自分だけの煩惱を断じて満足するよりも、だれもの心が安らぐには、生きている限りはなくなるはずのない煩惱を難行苦行で処理するのではなく、マイナスの煩惱を整理整頓してプラスの悟りの価値をつくり出す源としていきます。

ですから、断ち切るのではなく、煩惱を調えるように毎日の気持ちをもつようにする。「よく己を調える」という整頓された煩惱こそ尊いのです。

いくら掃いても落葉する庭を、いつもきれいにするには樹木を切るよりも、絶えず清掃を続けることが大切です。平生と不断(連続)が同じ意味になるのは意味深いところです。



ちよつとうれしい話

～ 秋祭り集会 6年生ボランティア ～

11月16日に行われた児童会主催の「秋祭り集会」の運営に、6年生の6名がお手伝いさせていただきということで、ボランティアで当日までの準備や全体のお世話をしてくれました。本学院の教えにも沿った行動に頭が下がりました。

～ 学院祭での募金 千葉県災害義援金、首里城復興義援金に～
この度の首里城の火災により、大切な文化財が焼失しました。6年生が毎年修学旅行で平和学習を行ってきたことを受け、児童会では、千葉県への災害義援金のほかに首里城復興に向けての義援金も送金しました。辛い思いをされている方々に、気持ちを表そうと行動に移したことは素晴らしいと思います。